

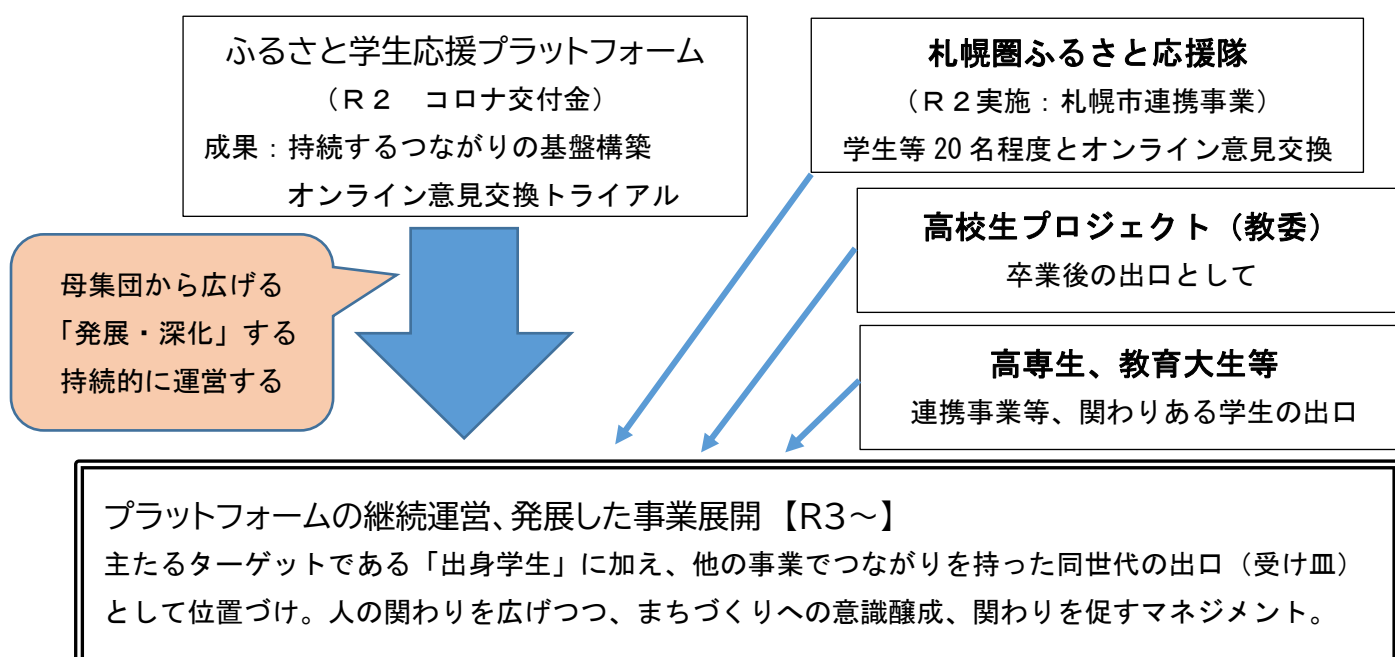
関係人口プラットフォーム運営推進

(定住促進対策事業における新規取り組み)

1. 目的

人口減少に適応した地域づくりのあり方として、その必要性が高まる「関係人口」のまちづくりへの参画を促すため、持続的につながる仕組みを構築し、新たなターゲット層とともに新たな活性化の流れを創出する。(8総「施策21」、地方創生戦略Plan6)

2. 背景(令和2年度取り組みからの経過)



3. 令和3年度取り組みの方向性

令和2年度成果（出身学生や札幌圏ふるさと応援隊とのつながり）を、持続的で、より関係性や創造性を深める仕組みとする。「地域が助けてもらう」一方通行では持続しないため、関わる学生世代にも、自己実現やネットワークの構築等のメリットが感じられる仕組みを目指し、ともに学び、考え、創り、実践するサイクルを基本に運営する。

具体的には、母集団を核に定期的なオンライン意見交換の場を設け、新たな仲間づくり、自己実現と地域課題にコミットしたチームビルディングでの企画づくりを繰り返す。

4. 予算額【3,000千円】

経費内訳	金額
プラットフォーム運営推進に関する委託 3,000千円 ・プラットフォームの管理運営支援（保守、新規更新） ・意見交換の場の運営や企画事業化のためのファシリテート支援 ・具体的企画の実践に要する経費	3,000千円

※財源として 《地方創生推進交付金》 を見込む